⑷　入札の無効　東日本電信電話株式会社公告第１号（令和２年４月３日）４項⑷に示す「入札の無効」に該当するもの。
⑸　落札者の決定方法　ＮＴＴ東日本が求める技術的内容を満足し、目標価格の範囲内で総合評価方式をもって有効な入札を行ったものを落札者とします。なお、東日本電信電話株式会社公告第１号（令和２年４月３日）４⑸項に示す落札者の基本的要件を満足することが必要です。
⑹　手続きにおける交渉の有無　無。
⑺　詳細は入札説明書による。
⑻　本調達案件は、令和３年度実施の東日本電信電話公告第26号により選定されたリース会社とリース契約を結ぶ予定であり、その物品供給者を選定するものです。
5　Summary
⑴　Person responsible for the procurement : Mr. Takashi Ohe, Medical Director NTT MEDICAL CENTER TOKYO
⑵　Classification of the products to be procured : 22
⑶　Nature and quantity of the products to be leased : Cranial nerve／electrocardiogram system 1 set.
⑷　Delivery period : March, 2025
⑸　Delivery place : NTT MEDICAL CENTER TOKYO
⑹　Time-limit for application : Application for tender should be made by completing the prescribed application forms and submitting them by 4 : 00 p.m. September 13, 2024 (Japan Standard Time) to the address in 5 ⑻.
⑺　Time-limit for tender : 10 : 00 a.m. September 20, 2024 (Japan Standard Time)
⑻　Contact point for the notice :
Office in Japan NTT MEDICAL CENTER TOKYO
5―9―22 Higashi-gotanda Shinagawa-ku Tokyo 141―8625 Japan
MAIL :
nmct.kokucho-ml@east.ntt.co.jp
⑼　Bidding guarantee deposit／Performance guarantee deposit : Exemption

## 入札公告の訂正

次のとおり訂正します。
令和６年７月26日
支出負担行為担当官
北海道開発局札幌開発建設部長　桑島　正樹
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　01
1　掲載日
令和６年７月12日（号外政府調達第130号）
７～８ページ
2　調達件名
第８号「連絡車（ミニバン）７台（交換契約）」
3　訂正内容
３⑸電子調達システムによる入札書及び紙入札方式による入札書の受領期限「令和６年９月23日12時00分」を、「令和６年９月24日12時00分」に、５⑻「Time limit for tender : 12 : 00 p.m. 23 September 2024」を「Time limit for tender : 12 : 00 p.m. 24 September 2024」に訂正します。

## 入札公告の訂正

次のとおり訂正します。
令和６年７月26日
国立大学法人浜松医科大学
理事　河本　雅弘
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　22
○第７号
1　掲載日　令和６年７月１日（号外政府調達第121号）
2　訂正内容　47ページ２段目２の⑵「国の競争参加資格（全省庁統一資格）において令和６年度」を「国の競争参加資格（全省庁統一資格）において①②③令和６年度④令和７年度」に、48ページ１段目５の⑹Ｂ「during fiscal 2024」を「during fiscal ①②③2024④2025」に訂正します。

## 入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和６年７月26日
契約責任者　東日本高速道路株式会社
北海道支社　支社長　堀　　圭一
◎調達機関番号　417　◎所在地番号　01
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　道東自動車道　狩勝第二トンネル東工事
⑶　工事場所　特記仕様書、金抜設計書に記載のとおり。
⑷　工事内容　本工事は、道東自動車道のトマムIC～十勝清水IC間における４車線化のトンネル工事、土工工事等を行うものである。
⑸　工事概算数量　特記仕様書、金抜設計書に記載のとおり。
⑹　工期　契約保証取得の日の翌日から1,380日間（余裕期間（120日）含む。）
⑺　本工事は、監督員と受注者双方が工程調整を行うことにより、週休２日を達成するよう工事を実施する「週休２日推進工事（発注者指定方式）」である。
⑻　本工事は、共通仕様書１―12「着工日」の規定によらず、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事着手期限までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができる。余裕期間（工事着手期限）：契約保証取得の日の翌日から120日後
2　競争参加資格
⑴　審査基準日（下記３⑶に示す競争参加資格確認申請書等の提出期間の最終日をいう。以下同じ。）において、東日本高速道路株式会社の契約規程実施細則第６条の規定に該当しない者であること。
⑵　工事種別「土木工事」に係る東日本高速道路株式会社の「令和５・６年度工事競争参加資格」を有する者で、かつ、当該資格の認定の際に算定された客観的事項に係る点数（以下「経営事項評価点数」という。）が1,450点以上の者であること、又は経営事項評価点数が1,350点以上である者による２者若しくは３者で構成された特定建設工事共同企業体（以下「特定ＪＶ」という。）であること。
なお、特定ＪＶの場合は、すべての構成員が「２　競争参加資格」を満たすこと。
⑶　審査基準日において、会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。（ただし、当該申立てに係る手続開始の決定後、あらためて競争参加資格の再認定を受け、上記⑵に示す条件を満たす場合を除く。）
⑷　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む。）において、東日本高速道路株式会社から「地域１（北海道支社が所掌する区域）」において、競争参加資格停止を受けていないこと。
⑸　審査基準日において、平成21年度以降に元請として完成及び引渡しが完了した下記同種工事ａ）の施工実績を有すること。
なお、単体及び特定ＪＶの代表者にあっては「同種工事」を、特定ＪＶの代表者以外の者にあっても「同種工事（緩和）」の施工実績を有すること。ただし、当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、出資の割合（出資比率）が20％以上である場合に限り施工実績として認める。なお、同種工事、同種工事（緩和）の施工実績を同一の工事において有する必要はない。
同種工事ａ）NATM工法により施工した内空面積（代表値）70㎡以上であるトンネル工事
同種工事（緩和）ａ）NATM工法により施工したトンネル工事
本工事の競争参加資格においては、NEXCO東日本が発注した、「確定した判決又は公正取引委員会による課徴金納付命令若しくは排除措置命令において独占禁止法違反行為があったとされる工事」の施工実績は、企業の施工実績として認めない。
また、記載した工事が、次のイ）又はロ）に該当する工事は施工実績として認めない。
イ）東日本高速道路株式会社又は旧日本道路公団の工事については、評定点合計が65点未満の工事
ロ）上記以外の高速道路会社、国又は地方公共団体等の工事においては、評定点合計が一定の点数未満であり、当該発注機関の競争入札において施工実績として認めていない工事